

令和7年度第2回銚田市男女共同参画推進委員会協議結果まとめ

内 容

1 開会

2 委員長あいさつ

3 議事

【協議事項】

(1) 第4次銚田市男女共同参画計画の事業評価について

- ・ 中学生海外派遣事業の推進（生涯学習課）
- ・ ニーズに対応した保育環境の整備（子ども家庭課／教育総務課）
- ・ 青少年の健全育成（教育総務課）
- ・ U I J ターンの促進（まちづくり推進課）

⇒ 評価結果については別紙のとおり

4 閉会

【協議事項】

(1) 第4次銚田市男女共同参画計画の事業評価について

銚田市男女共同参画計画の進行管理について（事業課ヒアリング）

中学生海外派遣事業の推進(生涯学習課)

概要：次代を担う中学生を海外（オーストラリア）へ派遣し、ホームステイや学校訪問を通して異国の文化、習慣等に触れることで、国際教養を身に付け、多文化共生の意識の醸成を図り、社会における多様性を認め合える人材の育成を行う。（令和2年度～令和6年度は感染症の流行により、海外渡航のリスクが高かったことから福島県のブリティッシュヒルズで実施）

事業の評価（評価者9名）		
評価	1 取組事業が男女共同参画推進に有効であった	9票
	2 取組事業が男女共同参画推進に有効とは言えなかった	0票

評価に対する意見・理由

- ◆（感染症があった中でも）事業を中止せずに継続実施できた事は良かった。
- ◆ 男女が共同で目標に向かうことで、それぞれの良さを知り、思いやる心を育める。
- ◆ 応募者数も派遣者数を上回っており、生徒の意識の高さが伺える。
※男性生徒の意識の未成熟さを高めてもらいたい。
- ◆ 派遣数が限られてしまうのですが、人材育成の点ですばらしい事業ですので、今後広く生徒に参加してもらいたい。
- ◆ 異国の文化に触れる事で、日本では見られない男女の役割の違いや歴史などは、今後の日本をになう子供達には有効に感じる。
- ◆ 海外派遣事業がむずかしくなった際の代替事業として、国内で体験できる場所を探し、事業継続を行ったことがよかった。ただ参加するだけでなく、自分が経験してきた内容を発表する機会をもうけていることについても、取組の有効性を感じる。
- ◆ まず、令和7年度は海外(オーストラリア)に行けた事が良かった。日本だけじゃなく、海外の文化や会話の違いなど経験をして、すばらしい大人になってほしい。なかなか大人になってからは機会がなくなってしまうので良いと思う。
- ◆ 男子生徒の参加がもう少し多ければもっと違うのではないだろうか？内容を考えたり、少し思考をこらしてみればどうだろうか？参加者の希望を聞いたりしては？
- ◆ 国際感覚を身につける良い機会になったと思う。

実績値を踏まえた事業の今後について		
今後の方針	1 事業が効果的であったことから取組みの追加等更に発展させるべきである（事業拡大）	7票
	2 特に見直しの必要がなく今後も事業を継続すべきである（事業継続）	2票
	3 事業内容の見直し（改善）を行うべきである	0票
	4 事業実施を中止すべきである	0票

今後の方針を選んだ理由

- ◆ 応募が増えているので、回数を増やすなど必要？取組はぜひ継続を！
- ◆ 代替事業としてコロナ禍でも継続しており、令和7年度は海外派遣事業を実施出来た事は大変素晴らしい。
- ◆ 評価に対する意見として先程のべたが、様々な点で取組みを追加できる事を望む。
- ◆ 多くの若者に、日本の文化とは違う男女の考え方などを経験するいいきっかけになると思う。
- ◆ 若い時から海外の文化等にふれる事は、今後の人生においてとてもプラスになると思う。英語の学習意欲だけでなく、グローバルな思考を持つきっかけとなる大変良い事業だと思うので、これからも継続してほしい。
- ◆ 世界は大きいので、日本だけの考え+世界の考えを知ることはいい。違う国もありでしょう。オーストラリア以外も。
- ◆ コロナの中でもなんとか続けてこられたことはとても良いことである。
- ◆ 感染リスクも減少し、令和7年度においては実際に海外での体験を行えたことは非常に貴重な体験になったと思う。今後もこのような機会を作ってあげて欲しい。

ニーズに対応した保育環境の整備(子ども家庭課/教育総務課)

概要：幼児教育・保育ニーズを把握し、幼保一元化も含めて公立幼稚園・保育所の適正規模・適正配置について検討する。

事業の評価 (評価者9名)		
評価	1 取組事業が男女共同参画推進に有効であった	7票
	2 取組事業が男女共同参画推進に有効とは言えなかった	2票

評価に対する意見・理由

- ◆ 施設の老朽化対策も非常に重要だし、機能集約・コスト面においても有効であると思った。
- ◆ 実現に向けて頑張っている段階、実現すれば有効。
- ◆ 性別に関係なく、すべての家庭に対応できる保育、幼児教育環境の設備に期待。
- ◆ 説明でR6の庁議決定で、施設の検討をすすめていると・・・保育環境の整備を着実に進めていると思う。
- ◆ 男女共同参画の点において、メリットが感じられなかった。
- ◆ 少子化、施設老朽化等、様々な問題がある中、子供の教育だけでなく、親の働きやすい環境づくりも考え、認定こども園の開園を決めた事は、とても良かったと思う。
- ◆ 認定こども園の整備の件、新しい場所に、良い環境で尚且つ維持コストも下がれば良い事でしょう。
- ◆ 共働き世帯に適した保育を考えて実施している。保育所・・・厚生省 幼稚園・・・文部科学省 今、現在の時代にあった最先端の取り組みを希望する。
- ◆ 幼稚園への入園希望者が減ってきた中で休園基準がなかった。非常に対応が遅かったと思うが、基準を作成したことは評価する。

実績値を踏まえた事業の今後について		
今後の方針	1 事業が効果的であったことから取組みの追加等更に発展させるべきである（事業拡大）	5 票
	2 特に見直しの必要がなく今後も事業を継続すべきである（事業継続）	3 票
	3 事業内容の見直し（改善）を行うべきである	1 票
	4 事業実施を中止すべきである	0 票

今後の方針を選んだ理由

- ◆ 早く実現し、銚田市の子どもの数が増える施策となることを期待する。
- ◆ 1人1人の個性や特性を尊重し対応する為にも、働く保護者の支援も含め、公立の認定こども園が必要と考える。
- ◆ 時代の流れとして、認定こども園は必要。銚田市は施設の老朽化の点、様々な教育環境の点からも、スムーズな建設にむけて取りこんでいただきたい。
- ◆ 小学校の跡地の利用などよく考えていただきたい。認定こども園はとても良いと思うが、子供の出生率がまず先ではないか？
- ◆ 私自身、子供の在園中に仕事を辞め、家庭に入った経験がある。その時子供が認定こども園ではなかったら、再度幼稚園を探し、子供を転園させなくてはいけなかったと考えると、どんな働き方、生活の仕方でも受け入れてもらえる、認定こども園の存在はありがたい。
- ◆ 新しい環境になれば、新しい事が早い時期に勉強でき、これからの人にはあり！
- ◆ 安心して子供を預け、保護者もいきいきと仕事をしながら生活できるような環境を望む。子育てを楽しみながらできる事を希望する。
- ◆ 市内公立幼稚園・保育園の園舎老朽化が進んでいるので早急にこども園の整備に取り組んでほしい。市内どの施設を利用しても、誰もが一定水準の保育・教育サービスを受けられるようにするべき。

青少年の健全育成（教育総務課）

概要：青少年の能力や態度等を育成する教育を推進するため、教育委員へ研修等の場を設け、認識を深め、意識向上を図っていく。

事業の評価（評価者 10 名）		
評価	1 取組事業が男女共同参画推進に有効であった	7 票
	2 取組事業が男女共同参画推進に有効とは言えなかった	3 票

評価に対する意見・理由

- ◆ 男女関係なくモラル教育の充実は重要であると思う。
- ◆ 子が健全な環境になれば、仕事もままならず、この取組のおかげで助かっている人は大勢いる。
- ◆ 委員の男女比のバランスや、いじめ等問題解決に向けた取組は評価できる。
- ◆ 教育実践にまだ男女共同の視点との結びつきが感じられない。
- ◆ 教育委員 4 名、男 2 名、女 2 名、それぞれの視点において本市の課題に取り組んでいる。
- ◆ 教育委員の研究協議の内容が教育現場で生かされているようには思えない。
- ◆ 研究協議会への参加した事は良いと思いますが、それをふまえた結果がまだ見えてこないの

評価を2とした。

- ◆ 不登校・いじめ等は昔からあり、連続で増加しているということで、引き続き早めの発見、早期解決等ぐらいなのかなと思う。これからも続く内容だと思うので、頑張って続けるしかない。
- ◆ なかなか難しい。でも一生懸命取り組んでいる様子はわかる。引き続き継続的に頑張してほしい!
- ◆ 教育委員の研修会に参加し、多くの学びを得られたことは、今後の活動を行う上で良い機会になったと思う。

実績値を踏まえた事業の今後について		
今後の方針	1 事業が効果的であったことから取組みの追加等更に発展させるべきである(事業拡大)	3票
	2 特に見直しの必要がなく今後も事業を継続すべきである(事業継続)	7票
	3 事業内容の見直し(改善)を行うべきである	0票
	4 事業実施を中止すべきである	0票

今後の方針を選んだ理由

- ◆ いじめについて、複雑化しているものをいかにして発見、解決するか、現場への指導が必要不可欠だと思う。
- ◆ 今後も定例会などで情報を共有しながら、問題解決に向けて取り組んでいただきたい。
- ◆ 男女平等に基づいた教育の意識向上を継続することが大切である。
- ◆ 本市のいじめの認知件数が、全国・県平均より数字的に上であった事がわかった。今後も改善に向けて継続的に取り組んでほしい。
- ◆ 県をまたいでの研究協議会は、新しい情報の源になると感じる。
- ◆ 今後の教育委員会の定例会でたくさん協議していただき、全国的に問題となっている不登校、いじめ問題の解決策をみつけていただきたいと思う。
- ◆ 内容が昔からある内容であり、継続して健全な生徒を少しでも多くしたい。
- ◆ 目に見えて結果が出にくいですが、継続してやっていかなければいけない問題であると考えます。誘惑が多すぎる!(携帯・SNS・薬など...)自殺は食い止めないといけない絶対に!
- ◆ 子供たちを取り巻く環境が日々変化しています。さらに知見を高める努力を継続していただきたい。

UIJ ターン の 促進 (まちづくり推進課)

概要: 市内で活躍する女性や移住してきた女性を取り上げ、銚田市内でも女性が活躍できるイメージを移住に特化したページで発信する。

事業の評価 (評価者 10名)		
評価	1 取組事業が男女共同参画推進に有効であった	7票
	2 取組事業が男女共同参画推進に有効とは言えなかった	3票

評価に対する意見・理由

- ◆ 内容は有効であると思う。銚田市独自のメリットや特典があるととってもいいのではと思った。
- ◆ 定住への取組を重点化したことはよい。他部署との連携必要(子育て等)。

- ◆ 情報発信もしていただきたいところですが、全体的な取組は評価できる。特に東京と茨城の交流会など、都心部と連携して、人の行き来を推進する取組は引き続きお願いしたい。
- ◆ 情報発信ができていない。地域社会の理解とサポートの充実が必要。
- ◆ 評価はCですが有効であったと考える。
- ◆ 全国の自治体が同じ悩みを抱える中、今できることは何かを考え、行動していたので良かったと思う。引き続き、積極的な活動を望む。
- ◆ 銚田に住むと何かメリットがあるのかの内容で、いろいろ補助等があるのを知り、もっとアピールすることがいいのではないかと思う。
- ◆ 移住定住を支援する為、いろいろなことを考えていることはとても素晴らしい。
- ◆ 他市町村と同じことをやっているだけでは差別化されない。

実績値を踏まえた事業の今後について		
今後の方針	1 事業が効果的であったことから取組みの追加等更に発展させるべきである（事業拡大）	4 票
	2 特に見直しの必要がなく今後も事業を継続すべきである（事業継続）	3 票
	3 事業内容の見直し（改善）を行うべきである	3 票
	4 事業実施を中止すべきである	0 票

今後方針を選んだ理由

- ◆ 子育ては現実的に考えるため、目に見える銚田の魅力がないと定住は難しい。（銚田に住みたいが・・・の状態？）
- ◆ 移住促進、定住促進に向け、これからも取り組んでいただきたい。
- ◆ 銚田の魅力を伝えるブランディングがもっと必要である。ターゲットにあわせたカスタマイズ。
- ◆ これから女性を対象とした支援案を検討すること。期待をしておりますのでよろしくご願ひ致します。
- ◆ 銚田市として移住に特化した補助や、女性が情報発信する為の助成もあるといい。ハード面やソフト面が必要かと。街づくりの一環。
- ◆ U I J ターンだけでなく、ずっと住み続けられる方法も考えていってほしい。
- ◆ 銚田市にもっと人をよんでもらいたいし、人口も増やしたい。若い人を増やしたいと思うので。
- ◆ 住み続けていけるようにこれからもいろいろな活動や特典を考えてほしい。銚田を活性化させるために！
- ◆ もっと銚田市に興味をもってもらえるような、魅力的で独自性のある事業を考えてほしい。